

平成 28 年度 あまがさきチャレンジまちづくり事業

園田自然と文化の森プラットフォームのご案内



園田の地域には「自然と文化の森プラットフォーム」が、市民協働で策定した自然と文化の森構想に基づいて実施されています。これまで有志が集まり、地域の情報交換の「場」として取り組んできました。ここから生まれた「水辺まつり」が先行例としてありますが、より広く一層の活用により、園田の連携したまちづくりが、活発化し進展していくことが望めます。

そこで、これまで深めてきた「環境」と「歴史」のテーマの成果を活かしながら、次の展開を構想し発信する「プラットフォームのフォーラム」を企画しました。名付けて「園田自然と文化の森プラットフォーム」という、拡大交流会です。

園田の豊かな自然と歴史・文化を、地域で共有し、地域の誇りを喚起するため、今回は「田能の里芋」に着目し、見て 食べて 味わって「園田」を考えます。

皆様、万障お繰り合わせの上ご参加、ご指導いただけますようご案内とお願い申し上げます。

田能の里芋料理と里芋音頭♪あり！

日 時：平成 28 年 11 月 5 日(土曜日) 午後 1 時 30 分～4 時 30 分

場 所：尼崎市立園田地区会館 2階ホール

内 容：第 1 部 (13:30～16:00) テーマ:地域の資源と交流からまちづくりを考える

① 基調講演

○園田の歴史と農の資源をいかした持続可能なまちづくりについて

講師：山崎寿一先生(神戸大学大学院工学研究科 建築学専攻 教授)

② フロアディスカッション：コーディネーター：山崎寿一先生

○「プラットフォーム」の取り組み・報告：大事にしたい園田の歴史と文化
清水夏樹(自然と文化の森プラットフォーム推進実行委員長)

○田能の里芋保存の取り組み

引地 孝さん(自然と文化の森協会副会長)

○富松一寸豆を活かしたまちづくりの取り組み

善見 壽男さん(富松神社宮司 富松豆保存研究会事務局長)

○地域資源からまちづくりに挑戦

内田 大造さん(猪名寺自治会会長)

第 2 部 地域交流コーナー：(16:00～16:30)

◇里芋音頭公演

里芋音頭保存会 ニツ石五子さん他

◇「さといものごま和え」の振る舞い

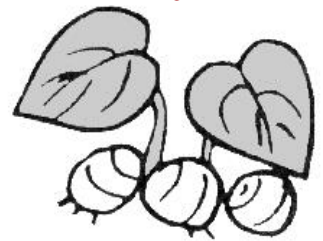
すみれ会園田支部の皆様の料理

パネル展示：書道の展示、園田の農風景などの展示を予定しています
作品の持ち込みも可能です

参加費：無料

※「自然と文化の森プラットフォーム」は、偶数月「環境」、奇数月「歴史」をテーマに、第 3 火曜日に開催しています。

偶数月：コミュニティルーム園田(10 時～)、奇数月：園田地区会館(19 時～) 詳しくは園田地域振興センターへ。



里芋音頭
の公演

田能の里芋が
味わえます



プラットフォームってなに？
地域の情報や話題を自由に持ち寄って話をする会議の場です。

主催：自然と文化の森プラットフォーム推進実行委員会

お問い合わせ：自然と文化の森プラットフォーム推進実行委員会 090-8820-6353(馬場)